

1. 本誌は日本ペインクリニック学会の機関誌であり、痛みに関する総説、原著、講座、症例報告、短報、治療手技紹介、医薬品・医療機器情報、コラム等の投稿を受付けます。なお、掲載された論文等の著作権は日本ペインクリニック学会に属します。

論文作成の基本は International Committee of Medical Journal Editors (ICMJE, <http://www.icmje.org/>) を参照してください。

2. 論文の投稿

1) 投稿は、次のURL (<https://www1.i-product.biz/jspc/>) のウェブ投稿システムにより行います。ウェブ投稿システムの利用には、ユーザー登録が必要です。

2) 編集局から、登録した電子メールアドレスにパスワードを連絡します。このパスワードでログインし、画面の説明に従って投稿してください。

3) 投稿は日本語または英文で受付けます。

4) 利益相反の有無にかかわらず、利益相反の有無を原稿の第1ページ目に記載してください。

また、利益相反ありの論文のうち自社製品または自社製品と関連・競合する製品に関する場合もその旨記載してください。

なお、利益相反がある時は、自己申告書を事務局に提出してください。

①対象は、本学会誌の投稿論文でのすべての発表とします（原著と症例報告に限らず対象は「すべての発表」）。

②範囲は、当該研究に関係したすべての企業とします。対立企業との関係を明確にするために対立企業も範囲となります。厚生労働省科学研究費も含まれます。

③投稿原稿にかかわるすべての著者は利益相反の有無を表明してください。掲載時の開示は論文の冒頭ページにしてください。ありの場合は企業名も開示しますが、金額は記載しないでください。

④自己申告書は、利益相反がある場合のみ事務局へ提出してください。また、金額が規定に定める基準以上であるか疑念があった場合は、利益相反委員が申告者へ説明を求めることがあります。

⑤自己申告書で基準以上の利益相反関係があった場合、投稿論文を受理するか否かの判断は、編集委員長が行います。判断が難しい場合は利益相反委員長が対応します。

⑥委任経理金などが企業から教室に提供された場合、使用目的が何であれ、研究内容が資金を教室に提供した企業に関係あれば利益相反ありとして申告してください。自己申告するとした場合、個人でもらったわけではないので、自己申告書の中に教室に提供された額を記載してください。

利益相反規定 (<https://www1.i-product.biz/jspc/>) を参照

してください。

利益相反自己申告書は、学会ホームページ (http://www.jspc.gr.jp/08_sinsei.html) からダウンロードしてください。

5) ペインクリニックの領域の有害事象に関する論文であるかを原稿1ページ目に記載してください。なお、有害事象を含む論文である場合、有害事象報告書を事務局に提出してください。報告書を提出していない場合は受理できません。

6) 投稿画面のチェックリストを完了してください。

7) 投稿画面のそれぞれのフィールドに表題、著者、所属機関（寄附講座は提供企業名も記載）、著者連絡先、要旨、キーワードなどを日本語・英文で入力してください。

8) 投稿は、他誌に発表されていないものに限り、他誌へ重複投稿していないことの誓約書、筆頭著者ならびに共同著者の同意書に必要事項を記載してください。

9) ICMJE の定義による二次出版（二次出版の定義は ICMJE による。 https://www.icmje.org/recommendations/archives/2008_urm.pdf を参照してください）にあたる原稿の投稿を希望する場合は、二次出版であることを論文に明記し、掲載される予定あるいは掲載された雑誌の編集委員会の二次出版に関する許可証と、論文の原稿、別刷、あるいは出版された論文のコピーのいずれかを提出してください。

10) 施行した研究（後ろ向き研究を含む）について、所属施設の倫理委員会またはこれに準ずるものの承認を得たことおよび承認番号を本文中に明記してください。人を対象とした前向き研究では、個々の対象から書面による承諾を得たことを本文中に明記してください。症例報告でも、患者またはその家族から書面による承諾を得たこと、もしくは所属施設の承認を得たことを記載して下さい。内容によっては、症例報告でも所属施設の倫理委員会またはこれに準ずるものの承認を得る必要があります。その場合は承認を得たことならびに承認番号を本文中に明記して下さい。症例報告以外でも、患者の病状等に関する記述を含む場合は、症例報告に準じた対応が必要となります。特定臨床研究に該当する場合には、認定倫理委員会を経てください。

11) 所属施設がこれらの委員会を持たない場合は、学会事務局までご連絡ください。

12) 共同著者は投稿原稿の内容に責任を負います。共同著者と十分に確認した後に投稿してください。

13) 共同著者の論文作成での役割を誓約書に明記してください。

14) 症例報告、短報の著者数は、原則として、6名以下とします。

15) 個人が特定できる画像を掲載する場合は、著者の責任において本人および施設の承諾を得てください。

また、承諾を得ていることを本文中に記載してください。

3. 原稿の書き方

- 1) 原稿は、ワードプロセッサを使用し、楷書、横書き、ひらがな、新仮名遣い、口語体、当用漢字を使用し、正確に句読点を付け、改行の際は冒頭に1字分を空けて書いてください。
- 2) 略語は初出時に正式名を記載してください。
- 3) 外国語、外国人名、地名などは原語のまま表記してください。
- 4) 薬品名は一般名をカタカナで記載してください。
- 5) 数字はアラビア数字を用い、度量衡の単位はSI単位系を原則としますが、日常臨床において広く用いられている%、mmHg、cmH₂O、ml、dl、などによる表記も認めます。
- 6) 用語は「日本ペインクリニック学会用語集改訂第4版(2015年発刊)」に則って記載してください。
「痛」のみならず、「疼痛」の使用も可とします。
- 7) 第1ページには表題、著者(共著者含む)、所属機関、連絡著者と連絡先(郵便番号、住所、電子メールアドレス、ファクス番号、電話番号)、原稿の字数、および図と表の点数、利益相反の有無、発表した学会名と年、日本ペインクリニック学会の推薦は「推薦演題」と明記し、別刷必要部数を記載してください。
- 8) 表題を1ページとして、通しのページ数を原稿に記載してください。
- 9) 要旨には目的、方法、結果、結論を明記してください。
- 10) 第2ページには、日本語の総説、原著、症例報告には、500字以内の日本語要旨とキーワード(3~5語)を付けてください。
総説、原著、症例報告以外の原稿に日本語要旨は必要ありません。
- 11) 第3ページ以降に本文、文献、英文要旨、図・表の説明、図、表の順番で記載してください。文献、英文要旨は新しいページから記載してください。
総説、原著、症例報告以外の原稿に英文要旨は必要ありません。
- 12) 英文要旨のページは、最初に題、著者全員の名前、所属を英文で記載し、その後に要旨(160語以内)、キーワード(3~5語)を記載してください。
- 13) 英文の総説、原著、症例報告には、英文要旨(160語以内)を付けてください。
- 14) 図、表には番号を記載してください。
- 15) 字数は、総説16,000字以内、原著、講座は12,000字以内、症例報告は6,300字以内、短報、治療手技紹介、コラム、医薬品・医療機器情報は3,000字以内、評論、書評、会員通信等は1,200字以内とします。超過分は1ページ増加ごとに10,000円となります(1ページ:2,150字程度)。
日本語要旨、文献、英文要旨も上記の字数枠に含まれます。図表は1点を400字に換算し、英文は125語を400字に換算してください。

4. 引用文献

- 1) 引用文献は重要なもののみとし(原則として、総説40編、原著、講座は25編、症例報告15編、その他5編以内)、次の例のように文中に引用順に肩付き番号を付け、本文の末尾に文献として番号順にまとめてください。

〈例〉…などの報告がある^{1,2)}

As rated by Tennen et al³⁾ ...

- 2) 学会誌抄録は、投稿時点で過去3年以内のものに限り参考文献とすることができます。
- 3) 文献の記載は以下の例の様式に従ってください。著者や編者が4名以上のときは3名まで記載し、残りは、日本語の場合は「他.」、英文の場合は「, et al.」と略記してください。
- 4) 日本語の雑誌名は省略しないで全部を記載してください。
- 5) 国外で発行されている雑誌の誌名は「Index Medicus」所載の略名に従ってください。

<雑誌>

- 1) 眞下 節. Complex regional pain syndrome (CRPS) の病態. 日本ペインクリニック学会誌 2003; 10: 122-6.
- 2) Ishikawa S, Yokoyama M, Mizobuchi S, et al. Epidural blood patch therapy for chronic whiplash-associated disorder. *Anesth Analg* 2007; 105: 809-14.

<書籍、単行本>

- 1) 横山正尚, 平川方久. リンパ球サブセットに及ぼす影響. 小川節郎編集. 星状神経節ブロックの生理的意義. 東京, 真興交易医書出版部, 2001, pp192-204.
- 2) Manning DC, Rowlingson JC. Back pain and the role of neural blockade. In: Cousins MJ, Bridenbaugh PO, editors. *Neural Blockade in Clinical Anesthesia and Management of Pain*, 3rd Edition, Philadelphia, Lippincott-Raven, 1998, pp879-914.

<インターネットリソース>

インターネット上に公開されているリソースを引用することができます。以下の例に従い、リソースのURLと参照日を記載してください。

- 1) 日本ペインクリニック学会誌投稿規程
<https://www1.i-product.biz/jspc/jspc1401-8.pdf>
(参照 2011-03-24).
- 2) Wang W, Gu J, Li Y-Q, et al. Are voltage-gated sodium channels on the dorsal root ganglion involved in the development of neuropathic pain? *Mol Pain* 2011; 7: 16. <http://www.molecularpain.com/content/7/1/16>
(参照 2011-03-24).

5. 図、表、動画

- 1) 図、表は本文中に挿入箇所を明記して下さい。図、表はそのまま原稿として使用しますので明確な文字と線で記載して下さい。カラーでの掲載も可能です。

- 2) 動画は電子付録として添付が可能です但し本文中に挿入できません。
- 3) 図と表と動画の説明は、図、表、動画とは別のページへまとめて記載して下さい。
- 4) ファイルのサイズは1ファイルが5メガバイト以下で、1論文あたり5ファイルまでです。ただし、3ファイル以上の添付では、合計のファイルサイズは10メガバイト以下にしてください。
- 5) 添付するファイルは、一般に汎用されているファイル形式を使用してください。
6. 他誌より図表を転載する場合は、著作権者から転載許可を得たうえで、出典を明記してください。
7. 原稿は Windows または Macintosh で開ける形式にしてください。利用できない場合は、別形式ファイルをお願いすることがあります。
8. 原稿の採否、掲載時期は編集委員会に一任ください。本学会大会で推薦された演題も、その投稿は通常の査読を行って採否を決定します。
9. 査読者および編集委員の校閲後、用語や仮名遣いは編集の際に訂正することがあります。
10. 著者校正は初稿のみとします。
11. 掲載原稿の別刷料は次の通りです（送料・消費税込）。

(本文モノクロ印刷)

1 論文	4 頁以内	6 頁以内	8 頁以内	10 頁以内	12 頁以内	13 頁以上
30 部まで	7,700 円	8,470 円	9,130 円	9,900 円	10,780 円	要問合せ
50 部まで	10,450 円	11,660 円	12,760 円	13,970 円	15,180 円	
100 部まで	17,160 円	19,580 円	21,616 円	24,200 円	26,510 円	
150 部まで	23,980 円	27,390 円	30,914 円	34,430 円	37,950 円	
200 部まで	30,690 円	35,310 円	39,211 円	44,660 円	49,280 円	
201 部以上	要問合せ					

※本文カラー印刷を希望する場合は別途ご連絡ください。

12. 採用された原稿は返却しません。

13. Web 投稿アドレスと問い合わせ先

<https://www1.i-product.biz/jspc/>

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里 6-28-1

三美印刷株式会社

編集制作課

TEL : 03-6807-8194 FAX : 03-6807-8217

E-mail : jjspc@sanbi.co.jp

発行

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-8-11

東京 YWCA 会館 210 号室

一般社団法人日本ペインクリニック学会

事務局

E-mail : gakkaishi@jspc.gr.jp